

重要文化財に指定されます 「武雄鍋島家洋学関係資料」が指定答申

3月18日(火)に開かれる文化審議会において、武雄市が所蔵する「武雄鍋島家洋学関係資料(全2,224点)」が我が国の江戸時代後期における西洋の科

学技術の受容に係る非常に貴重な歴史資料として重要文化財として指定するよう、文部科学大臣に答申されました。本年7月に官報告示が行われ次第、正式決定となります。



市の担当者は「今回2,224点もの資料が、一挙に国の指定となることは感無量。日本の近代化の出発点が武雄にあったことを証明する資料として高い評価を受けたものと思います。武雄の資料の重さを理解して守り続ける努力をしていただいた方たちに感謝しています。」とコメント。これまで武雄市内では「武雄温泉新館及び楼門」、「武雄神社文書」、「木造四天王像(武雄町)」が指定を受けており、これで市内の重要文化財の合計は4点となります。

九州で一番うまい駅弁 佐賀牛極上カルビ焼肉弁当が新グランプリに!



九州で一番うまい駅弁を決める九州駅弁グランプリにおいて、九州各県の郷土色豊かな50種類の駅弁の中から武雄温泉駅の「佐賀牛極上カルビ焼肉弁当」(カイト堂)がグランプリに輝きました!!

カイト堂は昨年まで2年間、佐賀牛すき焼き弁当で2連覇しており、今回の受賞を合わせて3連覇となります。

購入する為だけに途中下車されるお客様もいらつしやるという、最高ランクA5等級の中でも、より優れた佐賀牛極上カルビを使用した贅沢なお弁当をぜひご賞味ください!

3部門でブランドチャンピオンに!

2月22日(土)、23日(日)にJAさが畜産センター、佐賀県畜産公社において4年に一度、肉用牛や乳用牛などを競う「第23回佐賀県畜産共進会」が開催され、市内からも地区予選を勝ち抜いた多くの畜産農家さんが出場されました。

その肉質や体格などを審査された結果、全4部門中3部門において、最高賞である「ブランドチャンピオン」(農林水産大臣賞)を受賞されました。

○ブランドチャンピオン (農林水産大臣賞)

- ・肉用牛の部 堀哲徳さん(武内町)
- ・乳用牛の部 古川豪樹さん(武内町)
- ・肉豚枝肉の部 原口英明さん(若木町)



武雄中学校がキャリア教育優良校に

武雄中学校が、本年度のキャリア教育優良校として文部科学大臣表彰を受けました。

保護者や地域の人たちに学校支援や運営に協力してもらおう「武中のちから」の実践などが高く評価されました。下平校長は「地域の方々にご協力いただくことで、学校の職員だけではつながりあうことができない大人の方々に関わってもらうことが出来ました。今後も生徒が元氣な本気の大人に生徒が出会える場を作っていきたい」とお話しされていました。

セバストポール市と交流

武雄の姉妹都市であるアメリカ合衆国カルフォルニア州セバストポール市からの訪問団が来武されました。

訪問団(セバストポール市長、セバストポール市の中高校生18名、引率者3名)は10日間の日程で武雄市を中心に、佐賀県と長崎県各所を見学、ホストファミリーとの交流を行いました。

武雄市とセバストポール市は、毎年交流事業を行っており、去年は武雄市から訪問団が渡米しました。

昨年12月に新しくセバストポール市長に就任されたロバート・ジェイコブ市長は「今後も武雄とセバストポールの永続的な交流をおこなっていきたい」と挨拶されました。